

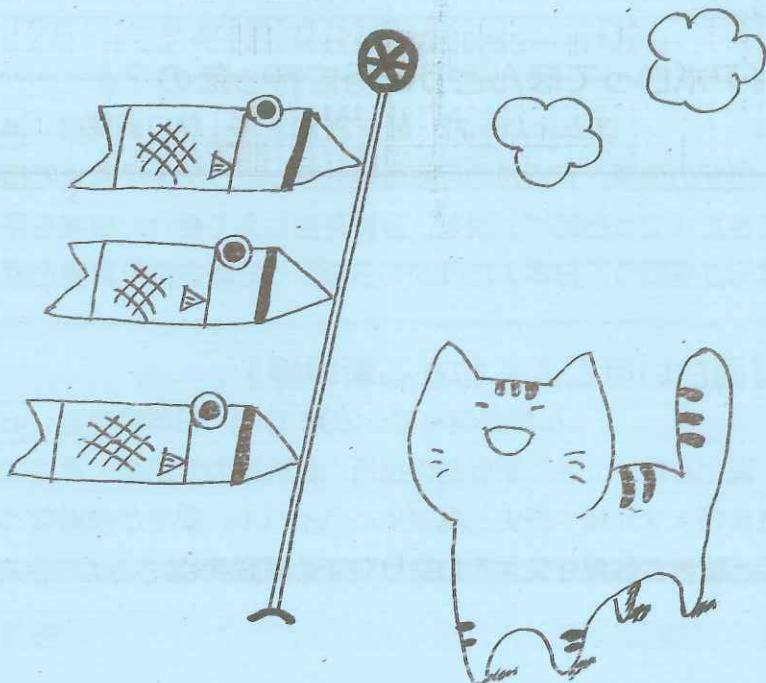
一般向け 今川図書館だより

いまがわーるど

2016年5月号

今月のテーマ

「～に歴史あり」



今月の特集「～歴史あり」

新学期や新生活が始まって一か月経ち、ホッとひと息つけるようになりました。さて今回のテーマは、何にでも初めありきというテーマにて、さまざまなルーツについてふれる作品をご紹介いたします。

『ぼく、ドラえもんでした。涙と笑いの26年うちあけ話』

大山のぶ代 著 2006年 小学館 778才

ドラえもんの声を26年間演じた声優、大山のぶ代の自伝。ドラえもんとの運命の出会いから、テレビや映画、藤子・F・不二雄先生の思い出など、本人にしか語れない涙と笑いにあふれたエピソードをつづる。貴重な写真満載の「大山のぶ代グラフィティ」も収録。

『アポロってほんとうに月に行ったの?』

エム・ハーガ 著 2002年 朝日新聞社 446ハ

世紀の偉業、アポロの月面着陸はウソだった!? 欧米で指摘されてきた「でっちあげ」説を、写真をまじえて紹介。事実を見る目とは何かを問う。日本人だけが知らなかつた隠された真実とは。

『面白いほどよくわかる新幹線』

小賀野実 著 2010年 日本文芸社 686才

進化し続けてきた新幹線の技術。新幹線の全路線・車両に関するさまざまな知識や歴史、高速化とライバル、安全と技術などについて、図表と写真を交えてわかりやすく解説する。

『日本の昔話百科 ビジュアル版』

石井正己 著 2016年 河出書房新社 381イ(児童)

日本人が古くから親しんできた昔話絵本の世界。「浦島太郎」「かぐや姫」「羅生門」などについて解説し、そのあらすじを多数の貴重な図版とともに紹介する。

『トットちゃんの万華鏡 評伝 黒柳徹子』

北川登園 著 2005年 白水社 772.8ク

司会者、ユネスコ親善大使、ろう者劇団の主宰者、そして女優…。現在進行形の黒柳徹子の活動。その力の源泉はどこにあるのか。天衣無縫で献身的な自由人の半生記。

『クラシックレコードの百年史』

記念碑的名盤100+迷盤20』

ノーマン・レブレヒト 著 2014年 春秋社 760.9レ

レコード史の記念碑たるクラシックレコード100枚を選出。その100枚が生み出された背景、これまで語られなかったクラシックレコード界の包括的な様相や歴史を彩った物語の数々を紹介する。迷盤20も収録。

『史料が語る大正の東京100話』

日本風俗史学会 編 2002年 つくばね舎 100.21ニ

大正時期の東京の人々は、何を失い、何を育てられなかつたのか。今日の人々につながるものは何か。街、恋愛、服飾、大衆娯楽、医療などの生活の歴史の中から、大正期の変容を捉える。

『東京百年老舗』

Beretta P-13 著 2013年 雷鳥社 **672ペ**

創業百年以上の老舗の現在を収めた写真集。浅草、日本橋、神田神保町、青梅、川越など、幅広いジャンルの全60店舗の創業ヒストリーや看板商品を紹介。老舗である誇り、伝統の重み、時代が変わっても変わることのない老舗の魅力に迫る。

『旭山動物園のつくり方 「伝えるのは命」最北の動物園からのメッセージ』

原子禪 文 2005年 柏鶴舎 **480ハ**

日本最北の動物園、旭川市旭山動物園。閉園の危機を乗り越え、2004年夏には月間入場者数日本一を記録した。こうした快挙を成し遂げられたのは何故か?園内で働くスタッフとのインタビューを通してそのナゾを紐解く。動物たちに真摯な気持ちで寄り添い愛しむスタッフのひたむきさに心打たれる作品。

『切手の文化誌』

植村峻 著 1996年 学陽書房 **690ウ**

なじみ深い郵便切手の、その過去や現在におけるエピソードを集めた切手の文化誌。「文化のバロメーター」であるともいわれる郵便切手について、理解を深められる一冊。

『サムライと英語』

明石康 著 2004年 角川書店 **830ア**

英語圏の国々との外交交渉が必要になった時、サムライたちはいかに英語を学び、使い、その文化までを吸収していったのか。福沢諭吉の英語勉強法、新渡戸稻造の語学習得の心得など、武士道と英語の関わりを探る。

YAにおすすめ!

中高生のみなさんにおすすめの本を紹介します

『手塚治虫物語 1960~1989漫画の夢、アニメの夢』

伴俊夫+手塚プロダクション 著 1994年 朝日新聞社

BYハ(YAコーナー)

いまや日本のみならず世界中の人々を魅了してやまない日本の漫画・アニメ。その世界に多大なる影響を残した手塚治虫の生涯を漫画化。巨匠の歩んだ道のりをわかりやすく知ることのできる一冊。

『ジャミーラの青いスカーフ』

ルクサン・カーン 作 2010年 さ・え・ら書房

930カ(YAコーナー)

「ジャミーラ」とは、アラビア語で美しいという意味。現代のアフガニスタンを舞台に、信頼する人に裏切られ、絶望のどん底にある少女ジャミーラが、母との思い出を胸に、苦難をのりこえて新たな人生を切り開いていく物語。

新着本コーナー

最近今川図書館に入った本から、お勧めの本を紹介します。
(新着コーナーにあるものもあります)

『日本おとぼけ絵画史』

金子信久 著 2016年 講談社 721カ

見る者を煙に巻くような不可解な禅画、俗なものや卑近なおかしみを取り込む俳画、一般大衆のわかりやすい好みからほど遠い南画…。「とぼけている」という切り口で、絵画の歴史を紹介。

『災害支援手帖』

荻上チキ 著 2016年 木楽舎 369. 3才

被災地に必要なモノって何?仕事をなくした人たちを支えるには?支援の現場で被災者を助けた、本当に役立つ実例を紹介する災害支援のヒント集。

『マンモスのつくりかた 絶滅生物がクローンでよみがえる』

ベス・シャピロ 著 2016年 筑摩書房 467シ

遺伝子を扱う技術が急速に進歩している今、世界中の研究所が絶滅生物の復活にむけて真剣に尽力している。本当に復活は可能なのか。はたして絶滅種の復活はなにをもたらすのか。壮大なテーマを扱った一冊。

『日常に癒しと冒険を! 東京カフェ&バー裏案内

路地裏の達人おすすめの55軒』

増山かおり 編集協力 2016年 メイツ出版 丁

ミシンカフェ、ヤギカフェ、文壇バー、坊主バー、怪談ライブバーなど。大人の密かな夢を叶えてくれるような個性的で変わったカフェ&バーを紹介。今までの概念を覆す、新しい楽しみ方を体験できるかもしれません。

第22回 グループ読書のお誘い

〈ちいさいおうち文庫共催〉

テーマ:「あしながおじさん(完訳版)」

今回の読書会では、日本でも根強い人気のある海外の作品、ジーン・ウェブスター作「あしながおじさん」を取り上げます。尚、作品の魅力により触れるため、完訳版を事前に読んでいらしてください。

気さくに楽しむことのできる、ホットな意見交換の会です。

初めての方も、どうぞお気軽にご参加ください。

日 時:5月23日(月)午前10時~12時

場 所:2階 多目的室(階段あがってすぐの部屋)

申込方法:当日、直接会場まで



5月今川図書館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
(1)	2	(3)	(4)	(5)	6	7
	休館日			おはなし会		
(8)	9	10	11	12	13	14
	おはなし会			おはなし会		
(15)	16	17	18	19	20	21
	おはなし会			休館日		
(22)	23	24	25	26	27	28
	グループ 読書 おはなし会	赤ちゃん おはなし会		おはなし会		
(29)	30	31				

開館時間 月～土9時～21時
 ○の日(日曜・祝日・年末)は9時～17時
 休館日 第1月曜日・第3木曜日

おはなし会については児童向け図書館だよりをご覧ください

杉並区立今川図書館

杉並区今川4-12-10 TEL 03-3394-0431